

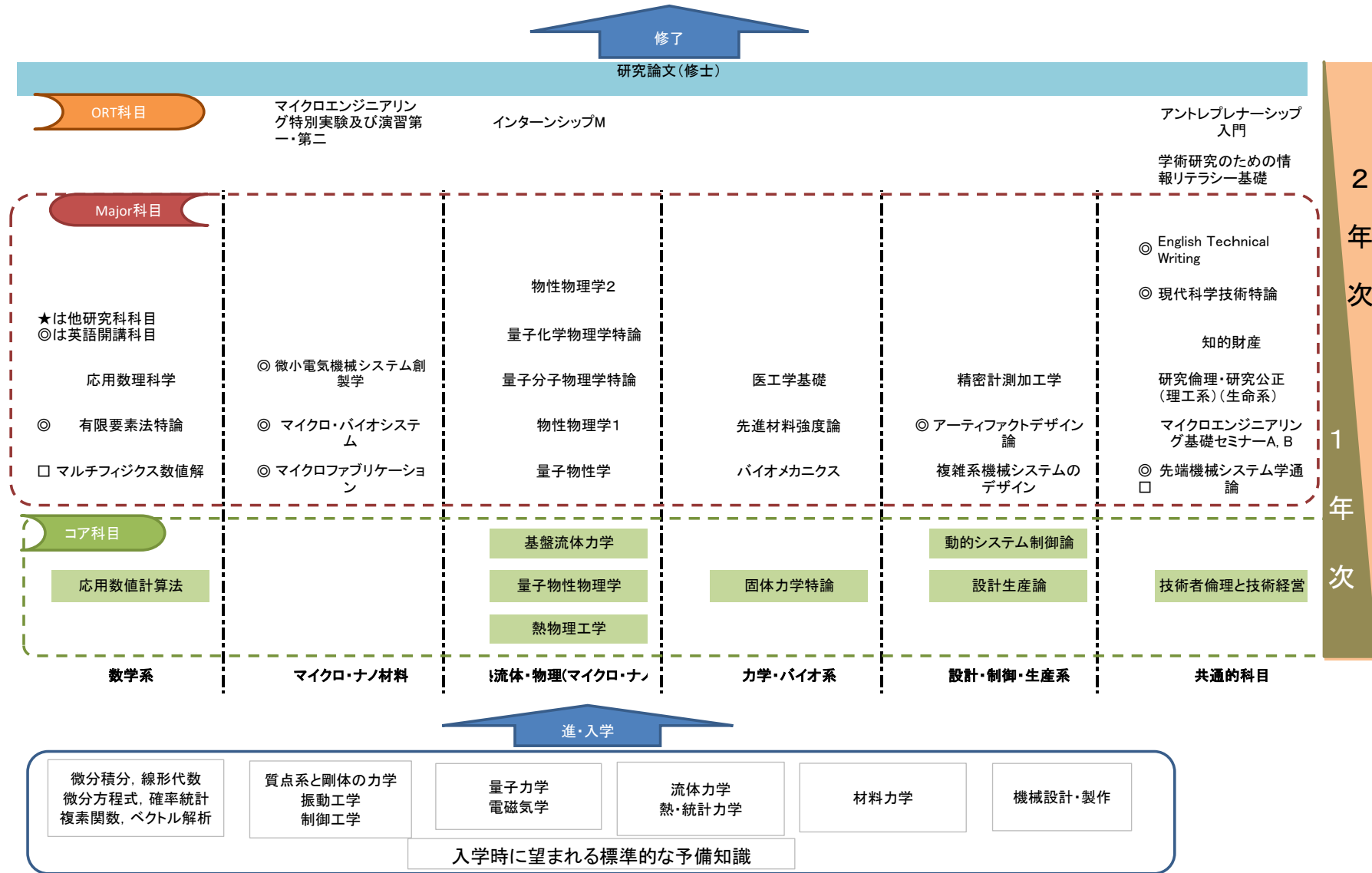
# マイクロエンジニアリング専攻 修士課程

教育の目的

ナノ・マイクロエンジニアリングの基礎となる物理学、材料科学、微小システムに特有の設計・制御論に関する講義と各研究室における研究教育を通じて、微小領域特有の物理現象を解明し、ナノ材料・ナノ構造の作成・加工から微小機械の構造および機構の作製をはじめ、微小機械システムの設計及び開発等の広範囲な分野に通用する能力を有する研究者・技術者を養成する。

教育の到達目標

ナノ・マイクロエンジニアリングの基礎となる学問を習得するとともに、ナノ・マイクロエンジニアリングに関連した分野からテーマを選択し、その分野における基礎知識を習得すること、課題設定とその解決方法の開拓・実行を自らの力で達成することを修士課程の到達目標としている。



微分積分, 線形代数  
微分方程式, 確率統計  
複素関数, ベクトル解析

質点系と剛体の力学  
振動工学  
制御工学

量子力学  
電磁気学

流体力学  
熱・統計力学

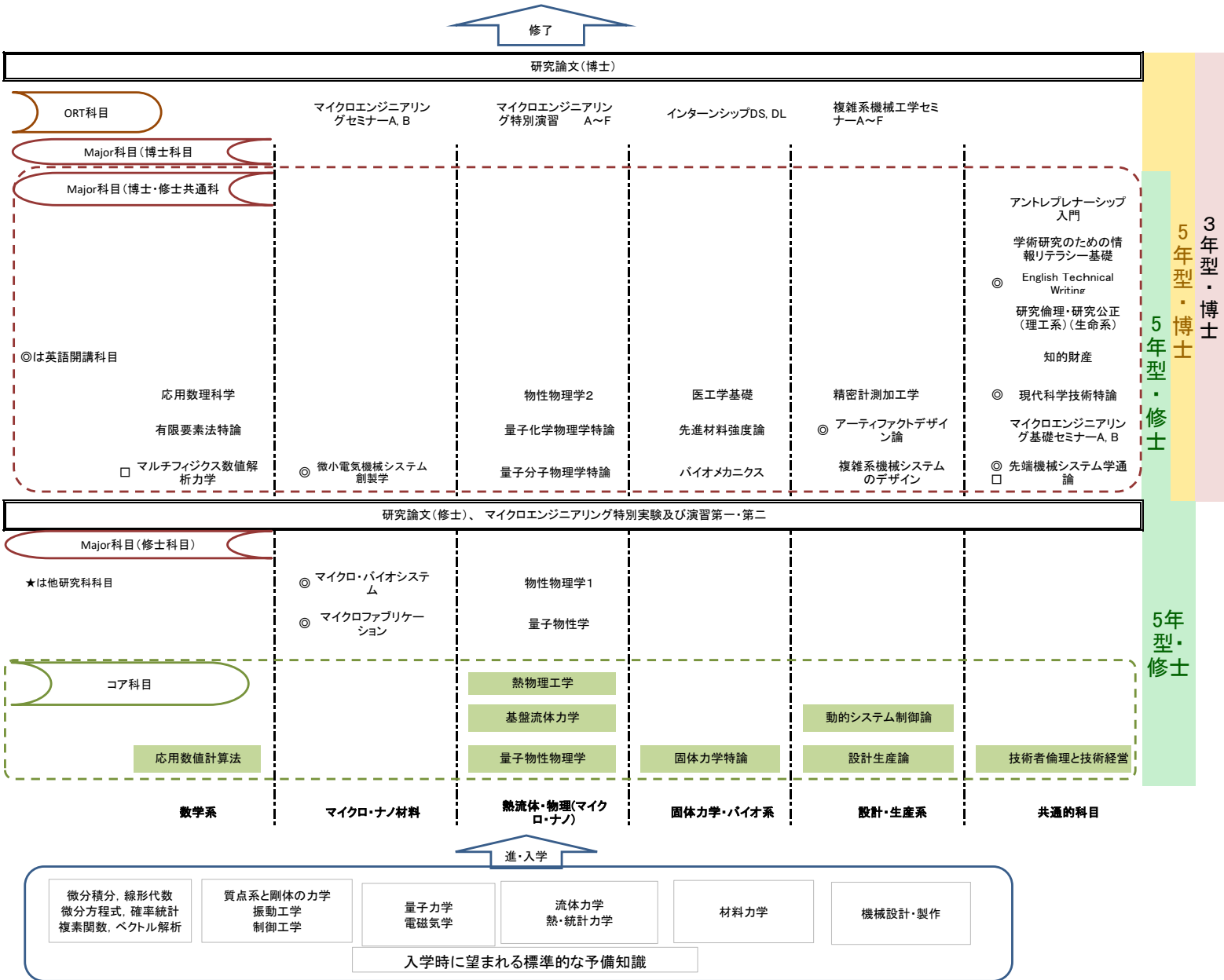
材料力学

機械設計・製作

# マイクロエンジニアリング専攻 高度工学コース(5年型、3年型)

**教育の目的** ナノ・マイクロエンジニアリングの基礎となる物理学、材料科学、微小システムに特有の設計・制御論に関する講義と、各研究室における研究教育を通じて、ナノ・マイクロエンジニアリングのみならず医学・生命科学分野をはじめとする機械工学を取り巻く異分野との融合領域においても活躍できる能力を備え、リーダーとして社会に貢献できる研究者を育成する。

**教育の到達目標** ナノ・マイクロエンジニアリングに関連した学問分野における幅広い知識を有するとともに、高い倫理観を備え、独創的な課題設定能力と高い問題解決能力を身につけた、国際性豊かな研究者となることを到達目標としている。



3年型・博士  
5年型・博士  
5年型・修士  
5年型・修士